
連鎖～始まりの終わり

華山楽

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

連鎖〜始まりの終わり

【Nコード】

N1062X

【作者名】

華山楽

【あらすじ】

『組織』の術者として、感情を挿まずただ淡々と仕事をしていく
かおり。

かおりが感情をなくした『事件』その真相を今。

第一話 最初

「ごめんね卓也…」

青年がはベッドで眠っている。

青年の名は、宮神 卓也。

『組織』の術者だ。

私は枕元でそつと囁いた。

「私は、卓也のそばにいられて幸せだったよ…だから、大丈夫だよ」
私は、そう言つとその場から離れた。

そして、私の名はかおり。

『組織』の人間が創つた『人間』で術者。

私は仕事もなく、穏やかに過ごしていた卓也を術で眠らせた。

卓也は、眠っていた。

私が眠らせた。

連れて行きたくなくて…。

見られたくなくて。

…私の本当の力を

…私の『死』を

だから、私は一人で行つたのだ。

本当の『最悪』も考えずに…。

その日は朝からどんよりとした雲が空にかかり、とても気持ちのいい朝とは言えなかった。

しかし、その日にあの情報はもたらされた。

その情報によつてかおりはあの場所に行ったのだ。
そして、もっとも最悪な事態を引き起こしてしまった。
自身の存在すらかけた賭け。
それにかおりは負けてしまったのだ。

第一話 最初（後書き）

月ぐらいのペースで更新できたらいいな・・・

第二話 邂逅

「樹、こっち」

暗闇に隠れていたかおりは、目的の人物の姿を認めると光の差すほうに出て行った。

「出てこなくても分かる」

「樹なら見つけてくれるけど、どうせなら早く来てほしいから」

かおりが樹と呼んだ人物の名は、二海道にかいどう 樹という。

卓也と出会い、この世界に興味を持ちこの世界に居続けている異世界からの来訪者だ。

今は『組織』の術者として働いている。

名前は卓也が付けた。

「数秒の違いだ」

「まあね。でも、いいじゃん」

かおりは軽口をたたきながら、樹の方に歩いていった。

樹はそんなかおりの様子を見て、僅かに眉を動かした。

かおりが軽口を叩くのは、リラックスしている時が緊張しているときだ。

「まあいい。で？その情報は確かなんだろうな？」

「七割信用していい筋からの情報」

二人が夜中に待ち合わせしているのは、かおりが気になる情報入手したからだ。

それは、随分前の情報だったため急を要すると判断し、本来なら遣らなければならない事前の確認作業、情報収集がほとんど出来ない

しかし、かおりはその情報を聞くと他に漏れないように細工をし、樹と連絡を取った。

「微妙だな」

「うん。だから二人で行こう」

三割はハズレの可能性がある。

しかし、当たりの可能性のほうが大きいのだ。

「卓也は？」

かおりは一定期間卓也の監視下で『組織』からの仕事をしていた。しかし、ここに卓也はいない。

『組織』からの仕事ではないが、危険な状況で『力』を使うのだ。卓也が居ないのはおかしい。

「眠らせてきた。もし、情報が確かなら私は私の全力を出さないと
いけない」

「？」

樹は僅かに首を傾げた。

「そうになると、この姿を保ってられないんだ」

「俺には見せるのか」

「うん。卓也にはあの醜い姿を見せたくないの。他の人ならいくらでも見せるけどね」

「お前の心は複雑だな」

「えへへ」

「…まったく。行くぞ。卓也が目覚める前に終わらせるからな」

「うん。卓也は丸一日寝てるから、早くしないとね」

「行き帰りの時間考えとけよ」

「大丈夫。私たち二人なら帰ってこれるよ」

「…そうだな。さっさと終わらせて、卓也とたまには三人で出かけるか」

「うん。楽しみ」

そう言つと二人は暗闇の中に歩き出した。

第二話 邂逅（後書き）

短っ！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1062x/>

連鎖～始まりの終わり

2011年10月25日03時14分発行